



布土小・四つの約束



平成28年度 第20号

2月 7日

防災講演会・ふれあい講座 1月28日 布土小学校長 竹内 弘実

今年度は、ふれあい講座の前に、親子で「防災」について学んでもらおうと、1時間目に「防災講演会」を行いました。講師としてお招きしたのは、平成13年度から17年度まで布土小学校で勤務され、平成15年度の「親子で学ぶ参加体験型地震防災学習」(愛知県教委研究委嘱)や、平成16年度からの「地域ぐるみの学校安全推進モデル事業」(文科省研究委嘱)に中心となって取り組まれた近藤ひろ子先生です。「災害、いざというとき どうする?」という演題のもと、「①命を守る ②みんなと一緒に生き延びていく」ためには、どうすればよいのかについて、具体的にお話ししてくださいました。大切なことをとてもたくさん教えていただきました。助け合うための第一歩は、普段から、近所の人や先生、友達に、笑顔で「おはよう」と声を掛け合うことです。近藤ひろ子先生に教えていただいたことを実行できるように、これからもがんばっていきましょう。

防災講演会の後は、子どもたちがとても楽しみにしていた「親子ふれあい講座」です。当日は、大変よい天気にも恵まれ、保護者の方にも多数ご参加いただきました。本当にありがとうございました。全11講座、42名の講師の皆さん、ありがとうございました。



<近藤ひろ子先生>



<児童会から花束贈呈>



<講演会の様子>



<わりばし鉄砲>



<メッセージボックス>



<ランプ>



<スポーツチャンバラ>



<グラウンドゴルフ>



<布土小 Don Doko>



<ペタンク>



<リメイクで袋作り>



<オリジナル写真立て>



<ビーズ手芸>



<防災グッズ>

* 学校給食週間 1月24日～30日

1月24日(火)～30日(月)まで、学校給食週間として、ステキな給食を味わわせていただきました。今年のテーマは、「地元を受け継がれた産物を味わおう～愛知県の郷土料理～」です。郷土料理はその地域の自然環境とのかかわりの中で長い間培われた、かけがえのない財産です。愛知の食文化を知り、味わって食べてほしいという思いで、美浜町給食センターの皆さんが心を込めて作ってくださいました。また、25日には、美浜町より3名の方にご来校いただき、給食を一緒に食べたり、給食にちなんだお話をしていただいたりしました。



<4年：浜島秀美 栄養教諭>

<5年：石垣由貴子 教育委員>

<6年：山本 敬 教育長>

25日の給食には、「黒米入り味飯」や「蛸メンチカツ」ができました。おいしい給食を届けてくださった学校給食センターの皆さん、ありがとうございました。

* なわとび大会 1月24日

1月24日(火)、小雪のちらつく中、体育委員会主催「なわとび大会」が行われました。冬休み前から体育の授業や放課の時間、家へ帰ってからの時間などを使って、一生懸命練習してきました。その成果を力一杯出し切りました。1月14日ごろから寒い日が続きましたが、子どもは風の子、寒さなんか吹き飛ばすような勢いでがんばりました。十分力が発揮できたことでしょう。



* 縦割り遊び・順送球 2月1日

2月1日(水)の大放課、児童会主催の縦割り遊び「順送球」を行いました。12班に分かれて、前からボールを「上、下、上、下、...」と送ります。列の後ろまでボールが送られると、一番後ろの子は一番前へ走ってきます。そこで、一つミッションをこなさないと次へ進めません。ボールを送る速さだけでなく、どんなミッションが当たったかも、チームの勝敗を分けたようです。でも、チームみんなで励まし合い、声を掛け合って楽しい時間を過ごすことができました。総務委員会の皆さん、ありがとうございました。



* 租税教室 2月2日

今年もまた、2月2日(木)に布土在住の税理士；永田理恵子さんに来ていただき、6年生が租税教室を開きました。消費税や所得税、法人税、自動車税など、身近な税金から、税の種類について教えていただきました。また、税金を徴収する仕組みや活用のされ方について、お話とビデオで分かりやすく学習しました。私たちが生活していく上で大切な税についての入門講座になりました。消費税など、身近な問題も考えることができたことでしょう。ありがとうございました。

